

平成30年度 工学系学生向け海外研修

ELEP (Engineering Leaders English Program)

ELEPは九州大学工学部(府)が実施する工学系学生向け短期留学プログラムです。

- サンノゼ州立大学 I-Gatewaysでの英語研修
- 起業家やベンチャーキャピタルの方々の講義
- シリコンバレーにある大学やハイテク企業等へのフィールドトリップ

に参加しながら英語力をブラッシュアップし、アントレプレナーシップ(起業家精神)の実態に触れ、イノベーションが起こる仕組みの理解を目指すプログラムです。

実施期間: H31年2月16日 ~ 3月25日 (5週間)

実施場所: サンノゼ州立大学・I-Gateways

募集人員: 30名

募集締切日: H30年10月18日(木)

対象者: 工学部・工学府・システム情報科学府の日本人学生

滞在先: ホームステイ(大学近くの一般家庭)

参考費用: 約70万円(昨年度実質負担額 29~48万円)

※プログラム参加費用補助あり(条件付き)

JASSO奨学金16万円+工学研究院より支援金

※ELEP終了後、4単位認定(参考科目)



プログラム説明会

第1回 H30年 7月23日(月) 16:50~17:50

第2回 H30年 8月 6日(月) 12:10~12:50※

第3回 H30年10月 11日(木) 12:10~12:50※

※お昼を食べながら参加OK

会場:

第1・3回 伊都キャンパス センター2号館 1F 2108教室

第2回 伊都キャンパス 総合学習プラザ 1F 第10講義室

<問い合わせ先>

国際教育支援センターW4_2F 工学部等教務課内

担当: 水谷 Tel: 092-802-3870

E-mail : eng-intl@jimu.kyushu-u.ac.jp

URL : <http://irose.kyushu-u.ac.jp/>



参加学生の声

- この研修に参加する前は、将来自分が何をしたいかということがあまり定まっておらず、理系なので大学院に進学する予定であることも相まって将来のことを考えることを避けていた。しかし、この研修に参加してシリコンバレーに流れている起業家精神や自分の周囲にいる将来について深く考えている人たちに出会って自分は将来何をしたいのか、今後の大学生活どう過ごしたいかということを真剣に考えるようになった。
- 日本で何もせず過ごす春休みに比べて、格段に充実した期間を過ごすことができたし、シリコンバレーの企業を多く見学することでイノベーションとは何かを知ることができた。また英語を聞くこと、話すことに少し慣れることができて、とても有意義な5週間だった。
- 自分の人生設計が大きく変わった。いい意味で白紙になり、より良い計画を立てることができた。これからの人生がとても楽しみ。
- 今まで海外に行くことや海外で働くことに関心ももっていなかったし、そもそも自分がそんなことできないだろうと思っていた。起業についても、1部のエリートだけが頑張るものだと思っていた。この研修でも起業の方法ではなく世界を見てみたいという理由だけで参加した。しかし、実際に研修が終わるといまままで自分が見て考えていた世界とは違うもっと広くてすごい世界があるのだと知った。世界観ががらりと変わった。将来のことを考え、何事にも挑戦し続けていきたいと思う。
- 今回の交流を通して私は様々な方と会うことができ、とてもたくさんの大きなことを収穫できた。まず、出会った方々の話すテンポの速さである。次から次へと情報を処理し、的確に話題を進めていく姿勢に、世界で戦っていくために必要な能力の高さを改めて理解した。
- 非常に自分に対して焦り、危機感を感じた。自分は4月から学部3年になるが、同じ年齢の学生が日々世界の最先端で研究を行っているのを生で見てとても刺激的で自分ももっと学び上に行かなければならないと思った。

